

「ハローワーク職員向け実施施設見学会」を開催しました！

ハローワーク職員を対象に、求職者支援訓練の一層の理解促進に繋げていただくための実施施設見学会を開催いたしました。
施設によっては1コース6回もの開催や、実施機関代表による説明をされる等の創意工夫により、ハローワーク職員への施設・訓練コースの「見える化」等にご協力を賜り、ありがとうございました。
参考まで、開催概況を紹介いたします。

1 実施時期

令和6年6月18日~7月11日

2 実施施設

- ・基礎コース 3施設 (計3コース)
- ・実践コース 8施設 (計10コース)

※対象期間に開講コースのない施設におかれましては、またの機会に是非、ご協力をお願いします。

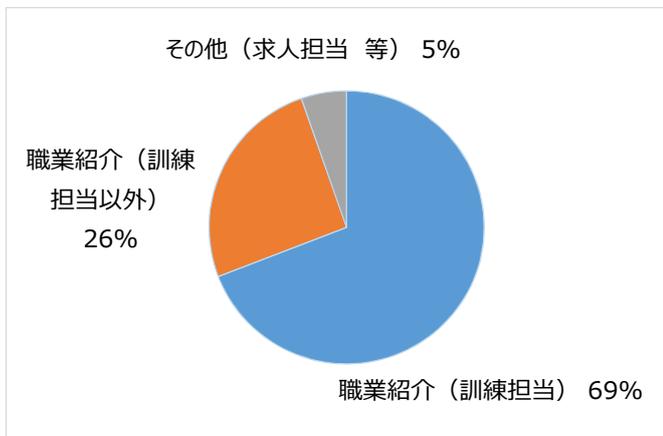
3 参加者延べ人数(労働局職員を含む)

94名

※参加されたハローワーク
神戸(三田出張所含む)、灘、尼崎、西宮、姫路、加古川、伊丹、明石、
西神、プラザ三宮

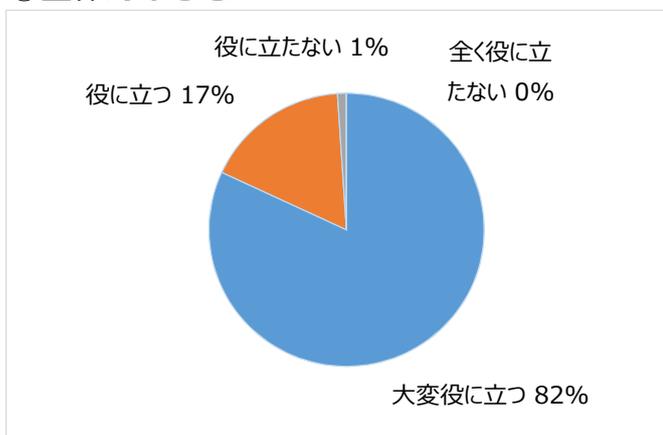
4 参加者アンケート結果

①参加されたハローワーク職員の業務担当



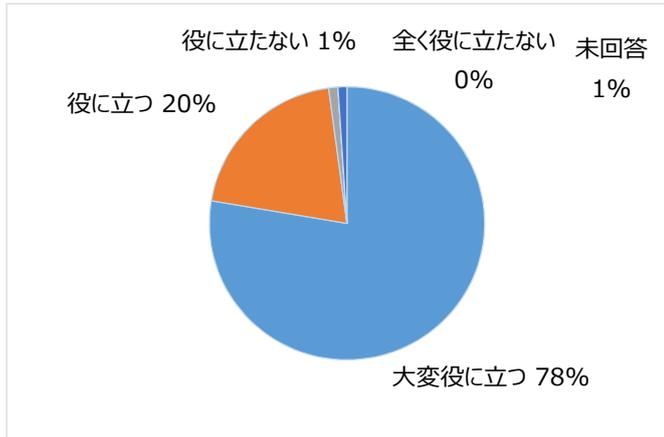
▶ 訓練担当の方が多かったですが、事業所求人担当の方が求人に対する訓練修了者とのマッチングの参考に参加されたケースもありました。

②全体的な感想



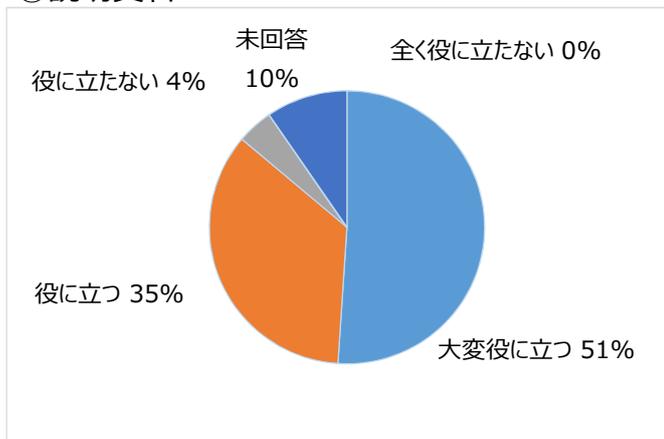
▶ 約82%と多くの参加者から「大変役に立つ」との感想を頂戴できました。求職者への受講斡旋等の参考となることを期待します。

③説明内容



▶ 求職者向けでなく、訓練関係者向けに説明内容をアレンジする等の工夫をされた施設が多くありました。質疑応答では、窓口で感じる実情等の積極的な質問があり的確に回答されていました。

④説明資料



▶ 資料の内容、ボリューム等は各施設で多少異なっており、コース案内で説明のケースもありました。次回開催の折は、説明ポイントを具体的にお示しする等、少なくとも均質的な説明をいただけるよう検討します。

⑤参加者からの意見、感想例

- ・就職支援（応募書類の書き方、面接対応）の取組等、受講者に寄り添った支援をされていることがわかった。
→知識・技能等の習得のみならず、就職に向けた取組みもPRされたことは、有用であったと思います。
- ・訓練期間設定の工夫、最近の受講者の特徴、訓練校の思い等を聞くことができた。求職者への説明に活用させていただきます。
→コース内容のみならず、このような情報を捉えて発信していくことも重要です。
- ・中途退校を防ぐ上で、求職者には施設説明会の参加の必要性を確信した。
→様々な視点での説明がハローワーク職員の様々な気付きにも繋がります。
- ・デジタル業界に求められる人材、どのような教育が必要なのか等の説明があり、求職者との相談に活かしたい。
→実施分野の業界動向を踏まえたコース設定の説明は非常に有効です。このような視点での説明も是非、検討願います。

5 今後に向けて

- ・当支部からもハローワーク訪問等により、効果検証を続ける予定です。
- ・開催結果は兵庫労働局にも報告し、今後の開催是非等も含め、検討していく予定です。
- ・今回は見学でしたが、募集広報のためのハローワーク訪問等の機会でのPRも有効です。引き続き、PR材料の改善、検討等をお願いします。